

2020年度第3四半期決算のお知らせ

株式会社かんぽ生命保険（取締役兼代表執行役社長 千田 哲也）の2020年度第3四半期（2020年4月1日～2020年12月31日）の決算をお知らせいたします。

<目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3頁
3. 四半期貸借対照表	……	6頁
4. 四半期損益計算書	……	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	10頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	11頁
7. 特別勘定の状況	……	12頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	12頁

以上



1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比	前年度末比		
個人保険	17,163	499,155	16,185	94.3	468,409	93.8
個人年金保険	1,164	19,306	1,041	89.5	16,510	85.5
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金額を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間				2020年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換による 純増加		前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加		
個人保険	634	18,594	18,594	—	89	14.1	2,810	15.1	2,810	—
個人年金保険	0	35	35	—	0	3.8	1	3.5	1	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個人保険	31,446	29,081	92.5
個人年金保険	4,120	3,686	89.5
合計	35,566	32,768	92.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,938	3,708	94.2

・新契約

(単位：億円、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個人保険	1,438	223	15.5
個人年金保険	3	0	3.3
合計	1,441	223	15.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	220	10	4.7

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間等で除した金額）。

2. 医療保障・生前給付保障等には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障がい事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：億円、％）

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	17,866	2.5	10,741	1.5
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	31,917	4.5	22,840	3.3
買入金銭債権	3,185	0.4	3,574	0.5
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	30,560	4.3	38,039	5.5
有価証券	558,715	78.0	553,627	79.4
公社債	489,545	68.3	484,377	69.5
株式	2,869	0.4	3,695	0.5
外国証券	46,873	6.5	45,399	6.5
公社債	45,221	6.3	43,924	6.3
株式等	1,651	0.2	1,474	0.2
その他の証券	19,427	2.7	20,155	2.9
貸付金	56,627	7.9	53,165	7.6
不動産	895	0.1	876	0.1
繰延税金資産	11,737	1.6	9,141	1.3
その他	5,172	0.7	4,834	0.7
貸倒引当金	△4	△0.0	△4	△0.0
合計	716,673	100.0	696,836	100.0
うち外貨建資産	49,800	6.9	51,849	7.4

（注）不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：億円)

区 分	2019年度末					2020年度第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の 債券	357,357	419,533	62,176	62,177	0	353,157	408,831	55,674	55,935	260
責任準備金対応 債券	95,746	105,785	10,038	10,074	35	95,938	104,500	8,562	8,735	173
子会社・ 関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	136,516	140,217	3,701	7,868	4,167	132,698	145,817	13,118	14,265	1,147
公社債	37,004	37,421	417	467	49	34,770	35,280	510	546	36
株式	17,100	17,651	551	2,651	2,100	17,202	22,900	5,698	6,478	780
外国証券	47,544	51,592	4,048	4,486	437	46,663	52,435	5,772	5,815	43
公社債	40,489	44,241	3,751	3,785	33	39,839	43,924	4,085	4,122	37
株式等	7,054	7,351	296	700	404	6,823	8,511	1,687	1,693	5
その他の証券	26,351	25,015	△1,336	243	1,579	25,405	26,526	1,120	1,407	287
買入金銭債権	3,165	3,185	20	20	—	3,556	3,574	17	17	—
譲渡性預金	5,350	5,350	—	—	—	5,100	5,100	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	589,620	665,537	75,916	80,120	4,203	581,794	659,149	77,354	78,936	1,581
公社債	489,127	561,758	72,630	72,716	86	483,867	548,613	64,746	65,217	471
株式	17,100	17,651	551	2,651	2,100	17,202	22,900	5,698	6,478	780
外国証券	48,524	52,575	4,050	4,488	437	46,663	52,435	5,772	5,815	43
公社債	41,469	45,224	3,754	3,787	33	39,839	43,924	4,085	4,122	37
株式等	7,054	7,351	296	700	404	6,823	8,511	1,687	1,693	5
その他の証券	26,351	25,015	△1,336	243	1,579	25,405	26,526	1,120	1,407	287
買入金銭債権	3,165	3,185	20	20	—	3,556	3,574	17	17	—
譲渡性預金	5,350	5,350	—	—	—	5,100	5,100	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、2019年度末が25,490億円、730億円、2020年度第3四半期会計期間末が25,716億円、7,106億円です。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：億円)

区 分	2019年度末	2020年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	109	168
その他有価証券	3,051	3,938
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	42	42
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	3,009	3,895
合計	3,160	4,106

(注) 1. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含んでおります(2019年度末：3,009億円、2020年度第3四半期会計期間末：3,895億円)。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、外貨建資産の為替を評価した差損益は、2019年度末が△46億円、2020年度第3四半期会計期間末が△115億円です。

(注) 有価証券の時価情報には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：億円)

区 分	2019年度末					2020年度第3四半期会計期間末				
	貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益			四半期 貸借 対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
金銭の信託	27,443	27,443	—	—	—	33,939	33,939	—	—	—

- ・運用目的の金銭の信託
運用目的の金銭の信託は保有していません。
- ・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：億円)

区 分	2019年度末					2020年度第3四半期会計期間末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有 目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金 対応の 金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の 金銭の信託	26,712	27,443	730	3,395	2,664	26,832	33,939	7,106	7,888	782

(注) 金銭の信託の時価情報には、時価を把握することが極めて困難と認められるその他の金銭の信託は、含んでおりません(2019年度末：3,117億円、2020年度第3四半期会計期間末：4,099億円)。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2019年度末 要約貸借対照表 (2020年3月31日現在)	2020年度 第3四半期会計期間末 (2020年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,406,640	954,111
コールローン	380,000	120,000
債券貸借取引支払保証金	3,191,710	2,284,058
買入金銭債権	318,581	357,420
金銭の信託	3,056,072	3,803,913
有価証券	55,871,541	55,362,743
(うち国債)	(36,730,786)	(37,042,881)
(うち地方債)	(6,737,380)	(6,015,594)
(うち社債)	(5,486,350)	(5,379,225)
(うち株式)	(286,975)	(369,567)
(うち外国証券)	(4,687,342)	(4,539,966)
貸付金	5,662,748	5,316,513
保険約款貸付	152,681	166,136
一般貸付	994,446	1,002,474
機構貸付	4,515,620	4,147,902
有形固定資産	109,704	104,942
無形固定資産	140,696	120,260
代理店貸	45,587	35,770
再保険貸	4,057	4,285
その他資産	306,755	305,893
繰延税金資産	1,173,751	914,141
貸倒引当金	△448	△450
資産の部合計	71,667,398	69,683,604
(負債の部)		
保険契約準備金	64,191,926	61,893,311
支払備金	461,224	402,839
責任準備金	62,293,166	60,105,268
契約者配当準備金	1,437,535	1,385,203
再保険借	6,595	6,435
社債	100,000	100,000
その他負債	4,485,343	4,036,132
債券貸借取引受入担保金	4,290,140	3,903,758
未払法人税等	62,298	13,188
リース債務	2,095	2,040
資産除去債務	5	5
その他の負債	130,803	117,138
保険金等支払引当金	29,722	4,658
退職給付引当金	68,831	70,583
役員株式給付引当金	164	125
価格変動準備金	858,339	863,729
負債の部合計	69,740,924	66,974,975
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	405,044	405,044
資本準備金	405,044	405,044
利益剰余金	757,826	864,894
利益準備金	60,485	64,761
その他利益剰余金	697,340	800,133
不動産圧縮積立金	5,545	5,351
繰越利益剰余金	691,794	794,781
自己株式	△422	△397
株主資本合計	1,662,447	1,769,540
その他有価証券評価差額金	264,009	939,081
繰延ヘッジ損益	16	6
評価・換算差額等合計	264,026	939,087
純資産の部合計	1,926,474	2,708,628
負債及び純資産の部合計	71,667,398	69,683,604

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2019年度 第3四半期累計期間 (2019年4月1日から 2019年12月31日まで)	2020年度 第3四半期累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)
	金 額	金 額
経常収益	5,461,550	5,127,324
保険料等収入	2,525,729	2,052,722
(うち保険料)	(2,513,745)	(2,040,778)
資産運用収益	867,407	801,256
(うち利息及び配当金等収入)	(793,457)	(753,069)
(うち金銭の信託運用益)	(44,368)	(27,615)
(うち有価証券売却益)	(29,067)	(16,925)
その他経常収益	2,068,413	2,273,346
(うち支払備金戻入額)	(90,388)	(58,385)
(うち責任準備金戻入額)	(1,976,329)	(2,187,897)
経常費用	5,227,269	4,867,304
保険金等支払金	4,681,110	4,435,363
(うち保険金)	(3,703,770)	(3,530,210)
(うち年金)	(298,275)	(273,850)
(うち給付金)	(82,861)	(91,813)
(うち解約返戻金)	(447,853)	(356,948)
(うちその他返戻金)	(130,476)	(165,259)
責任準備金等繰入額	6	6
契約者配当金積立利息繰入額	6	6
資産運用費用	91,359	53,112
(うち支払利息)	(1,532)	(1,503)
(うち有価証券売却損)	(20,126)	(24,196)
(うち金融派生商品費用)	(59,890)	(16,613)
事業費	367,485	302,228
その他経常費用	87,308	76,594
経常利益	234,281	260,019
特別利益	10,228	—
固定資産等処分益	393	—
価格変動準備金戻入額	9,835	—
特別損失	266	5,456
固定資産等処分損	266	66
価格変動準備金繰入額	—	5,389
契約者配当準備金繰入額	81,314	68,523
税引前四半期純利益	162,928	186,040
法人税及び住民税	110,702	57,584
法人税等調整額	△63,282	9
法人税等合計	47,420	57,593
四半期純利益	115,508	128,446

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は4,394,009百万円であります。

2. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当事業年度期首現在高	1,437,535百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	120,611百万円
利息による増加等	6百万円
年金買増しによる減少	250百万円
契約者配当準備金繰入額	68,523百万円
当第3四半期会計期間末現在高	1,385,203百万円

3. 配当に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月15日 取締役会	普通株式	21,378	38.00	2020年3月31日	2020年6月16日	利益剰余金

(※) 配当金の総額には、株式給付信託 (BBT) が保有する当社株式に対する配当金6百万円が含まれております。

(2) 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

4. お客様の信頼回復に向けた取組

当社は、不適正な募集行為及びその背景にある態勢上の問題が認められたことにより、2019年12月27日、金融庁より保険業法に基づく行政処分を受けており、策定した業務改善計画の実行を経営の最重要課題として位置付け、全社をあげて取り組んでいるところであります。併せて、当社契約のすべてのお客様に対して、ご意向通りの契約となっているか確認し、お客様に不利益が生じている場合は利益回復を行っております。

当第3四半期累計期間において、お客様の不利益を解消するための保険料の返戻や保険金のお支払いを保険金等支払金等に、対応する責任準備金の調整額を責任準備金戻入額等にそれぞれ計上しており、その純額19,972百万円を前事業年度末の保険金等支払引当金より取り崩すとともに、ご契約調査の進展等を見積りに反映したことによる減少額5,091百万円を戻し入れております。その結果、当第3四半期会計期間末における保険金等支払引当金は4,658百万円となりました。なお、これら保険金等支払引当金の取り崩し及び戻し入れの金額は、四半期損益計算書上、その他経常収益に含まれております。

5. 重要な後発事象の注記は、次のとおりであります。

当社は、2021年1月6日付けの取締役会において、国内公募劣後特約付無担保社債の発行に関する決議を行い、2021年1月28日に払込が完了しております。なお、その概要は次のとおりであります。

(1) 社債の名称	第2回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）
(2) 発行総額	2,000億円
(3) 各社債の金額	金1億円
(4) 償還期限	2051年1月28日 ただし、①2031年1月28日及びその5年後ごとの応当日に、又は②払込期日以降に資本事由、税制事由若しくは資本金変更事由が発生し、かつ継続している場合に、監督当局の事前承認等を前提に任意償還可能。
(5) 利率	① 2021年1月28日の翌日から2031年1月28日まで 年1.050% ② 2031年1月28日の翌日以降 5年国債金利に2.010%を加算したもの（5年ごとにリセット）
(6) 利払日	毎年1月28日及び7月28日
(7) 発行価格	各社債の金額100円につき金100円
(8) 償還金額	各社債の金額100円につき金100円
(9) 払込期日	2021年1月28日
(10) 担保・保証	担保・保証は付さない
(11) 優先順位	本社債は、発行体の清算手続等における債務の支払に関し、一般の債務に劣後し、発行体の同順位劣後債務及び最上位の優先株式（発行体が今後発行した場合）と実質的に同順位として扱われ、普通株式に優先する。
(12) 資金使途	一般運転資金

(四半期損益計算書の注記)

1株当たり四半期純利益は228円38銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間
基礎利益	A	300,431	309,713
キャピタル収益		73,435	47,226
金銭の信託運用益		44,368	27,615
売買目的有価証券運用益		—	—
有価証券売却益		29,067	16,925
金融派生商品収益		—	—
為替差益		—	2,684
その他キャピタル収益		—	—
キャピタル費用		130,864	89,251
金銭の信託運用損		—	—
売買目的有価証券運用損		—	—
有価証券売却損		20,126	24,196
有価証券評価損		—	—
金融派生商品費用		59,890	16,613
為替差損		2,348	—
その他キャピタル費用		48,497	48,442
キャピタル損益	B	△57,428	△42,024
キャピタル損益含み基礎利益	A + B	243,002	267,688
臨時収益		124,327	—
再保険収入		—	—
危険準備金戻入額		124,327	—
個別貸倒引当金戻入額		—	—
その他臨時収益		—	—
臨時費用		133,049	7,668
再保険料		—	—
危険準備金繰入額		—	7,668
個別貸倒引当金繰入額		—	—
特定海外債権引当勘定繰入額		—	—
貸付金償却		—	—
その他臨時費用		133,049	—
臨時損益	C	△8,721	△7,668
経常利益	A + B + C	234,281	260,019

- （注） 1. 金銭の信託に係るインカム・ゲインに相当する額（2019年度第3四半期累計期間：48,497百万円、2020年度第3四半期累計期間：48,442百万円）を「その他キャピタル費用」に計上し、基礎利益に含めております。
2. 「その他臨時費用」には、保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた額（2019年度第3四半期累計期間：133,049百万円）を記載しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2019年度末	2020年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,168,422	6,080,388
資本金等	1,641,069	1,756,137
価格変動準備金	858,339	863,729
危険準備金	1,797,366	1,805,035
一般貸倒引当金	37	38
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	328,782	1,169,990
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	19	2,203
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	442,807	382,814
負債性資本調達手段等	100,000	100,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	439
リスクの合計額 (B)	967,023	1,054,237
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 R_1	137,197	132,515
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	54,172	50,579
予定利率リスク相当額 R_2	136,652	132,200
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	788,454	881,697
経営管理リスク相当額 R_4	22,329	23,939
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,068.9%	1,153.5%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項 目	2019年度 第3四半期 連結累計期間	2020年度 第3四半期 連結累計期間
経常収益	5,461,552	5,127,335
経常利益	233,976	260,892
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,008	129,015
四半期包括利益	395,868	804,638

項 目	2019年度末	2020年度 第3四半期 連結会計期間末
総資産	71,664,781	69,684,021
連結ソルベンシー・マージン比率	1,070.9%	1,156.7%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・連結される子会社及び子法人等数 1社
- ・持分法適用の非連結の子会社及び子法人等数 0社
- ・持分法適用の関連法人等数 0社
- ・期中における重要な子会社等の異動 なし

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2019年度末 要約連結貸借対照表 (2020年3月31日現在)	2020年度 第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	1,410,298	959,955
コールローン	380,000	120,000
債券貸借取引支払保証金	3,191,710	2,284,058
買入金銭債権	318,581	357,420
金銭の信託	3,056,072	3,803,913
有価証券	55,870,557	55,361,759
貸付金	5,662,748	5,316,513
有形固定資産	110,219	105,387
無形固定資産	135,010	115,881
代理店貸	45,587	35,770
再保険貸	4,057	4,285
その他資産	306,596	305,799
繰延税金資産	1,173,789	913,728
貸倒引当金	△448	△450
資産の部合計	71,664,781	69,684,021
(負債の部)		
保険契約準備金	64,191,926	61,893,311
支払備金	461,224	402,839
責任準備金	62,293,166	60,105,268
契約者配当準備金	1,437,535	1,385,203
再保険借	6,595	6,435
社債	100,000	100,000
債券貸借取引受入担保金	4,290,140	3,903,758
その他負債	193,449	133,206
保険金等支払引当金	29,722	4,658
退職給付に係る負債	66,060	67,128
役員株式給付引当金	164	125
価格変動準備金	858,339	863,729
負債の部合計	69,736,400	66,972,354
(純資産の部)		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	405,044	405,044
利益剰余金	756,665	864,302
自己株式	△422	△397
株主資本合計	1,661,286	1,768,949
その他有価証券評価差額金	264,009	939,081
繰延ヘッジ損益	16	6
退職給付に係る調整累計額	3,067	3,629
その他の包括利益累計額合計	267,094	942,716
純資産の部合計	1,928,380	2,711,666
負債及び純資産の部合計	71,664,781	69,684,021

(4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2019年度 第3四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年12月31日まで)	2020年度 第3四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)
	金 額	金 額
経常収益	5,461,552	5,127,335
保険料等収入	2,525,729	2,052,722
資産運用収益	867,407	801,256
(うち利息及び配当金等収入)	(793,457)	(753,069)
(うち金銭の信託運用益)	(44,368)	(27,615)
(うち有価証券売却益)	(29,067)	(16,925)
その他経常収益	2,068,415	2,273,357
(うち支払備金戻入額)	(90,388)	(58,385)
(うち責任準備金戻入額)	(1,976,329)	(2,187,897)
経常費用	5,227,575	4,866,443
保険金等支払金	4,681,110	4,435,363
(うち保険金)	(3,703,770)	(3,530,210)
(うち年金)	(298,275)	(273,850)
(うち給付金)	(82,861)	(91,813)
(うち解約返戻金)	(447,853)	(356,948)
責任準備金等繰入額	6	6
契約者配当金積立利息繰入額	6	6
資産運用費用	91,361	53,112
(うち支払利息)	(1,533)	(1,504)
(うち有価証券売却損)	(20,126)	(24,196)
(うち金融派生商品費用)	(59,890)	(16,613)
事業費	368,834	302,586
その他経常費用	86,263	75,373
経常利益	233,976	260,892
特別利益	10,228	—
固定資産等処分益	393	—
価格変動準備金戻入額	9,835	—
特別損失	266	5,456
固定資産等処分損	266	67
価格変動準備金繰入額	—	5,389
契約者配当準備金繰入額	81,314	68,523
税金等調整前四半期純利益	162,624	186,912
法人税及び住民税等	110,702	57,653
法人税等調整額	△63,087	242
法人税等合計	47,615	57,896
四半期純利益	115,008	129,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,008	129,015

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2019年度 第3四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年12月31日まで)	2020年度 第3四半期連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)
	金 額	金 額
四半期純利益	115,008	129,015
その他の包括利益	280,860	675,622
その他有価証券評価差額金	281,194	675,071
繰延ヘッジ損益	△16	△10
退職給付に係る調整額	△317	561
四半期包括利益	395,868	804,638
親会社株主に係る四半期包括利益	395,868	804,638
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

注記事項

(四半期連結貸借対照表及び株主資本等の注記)

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表計上額は4,394,009百万円です。

2. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	1,437,535百万円
当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	120,611百万円
利息による増加等	6百万円
年金買増しによる減少	250百万円
契約者配当準備金繰入額	68,523百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	1,385,203百万円

3. 配当に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月15日 取締役会	普通株式	21,378	38.00	2020年3月31日	2020年6月16日	利益剰余金

(※) 配当金の総額には、株式給付信託 (BBT) が保有する当社株式に対する配当金6百万円が含まれております。

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

4. お客様の信頼回復に向けた取組

当社は、不適正な募集行為及びその背景にある態勢上の問題が認められたことにより、2019年12月27日、金融庁より保険業法に基づく行政処分を受けており、策定した業務改善計画の実行を経営の最重要課題として位置付け、全社をあげて取り組んでいるところであります。併せて、当社契約のすべてのお客様に対して、ご意向通りの契約となっているか確認し、お客様に不利益が生じている場合は利益回復を行っております。

当第3四半期連結累計期間において、お客様の不利益を解消するための保険料の返戻や保険金のお支払いを保険金等支払金等に、対応する責任準備金の調整額を責任準備金戻入額等にそれぞれ計上しており、その純額19,972百万円を前連結会計年度末の保険金等支払引当金より取り崩すとともに、ご契約調査の進展等を見積りに反映したことによる減少額5,091百万円を戻し入れております。その結果、当第3四半期連結会計期間末における保険金等支払引当金は4,658百万円となりました。なお、これら保険金等支払引当金の取り崩し及び戻し入れの金額は、四半期連結損益計算書上、その他経常収益に含まれております。

5. 重要な後発事象の注記は、次のとおりであります。

当社は、2021年1月6日付けの取締役会において、国内公募劣後特約付無担保社債の発行に関する決議を行い、2021年1月28日に払込が完了しております。なお、その概要は次のとおりであります。

(1) 社債の名称	第2回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）
(2) 発行総額	2,000億円
(3) 各社債の金額	金1億円
(4) 償還期限	2051年1月28日 ただし、①2031年1月28日及びその5年後ごとの応当日に、又は②払込期日以降に資本事由、税制事由若しくは資本金変更事由が発生し、かつ継続している場合に、監督当局の事前承認等を前提に任意償還可能。
(5) 利率	① 2021年1月28日の翌日から2031年1月28日まで 年1.050% ② 2031年1月28日の翌日以降 5年国債金利に2.010%を加算したもの（5年ごとにリセット）
(6) 利払日	毎年1月28日及び7月28日
(7) 発行価格	各社債の金額100円につき金100円
(8) 償還金額	各社債の金額100円につき金100円
(9) 払込期日	2021年1月28日
(10) 担保・保証	担保・保証は付さない
(11) 優先順位	本社債は、発行体の清算手続等における債務の支払に関し、一般の債務に劣後し、発行体の同順位劣後債務及び最上位の優先株式（発行体が今後発行した場合）と実質的に同順位として扱われ、普通株式に優先する。
(12) 資金使途	一般運転資金

(四半期連結損益計算書の注記)

1. 1株当たり四半期純利益は229円39銭であります。
2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は44,793百万円であります。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2019年度末	2020年度 第3四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,161,600	6,068,976
資本金等	1,639,908	1,755,545
価格変動準備金	858,339	863,729
危険準備金	1,797,366	1,805,035
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	37	38
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	328,782	1,169,990
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	19	2,203
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	4,261	5,041
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	442,807	382,814
負債性資本調達手段等	100,000	100,000
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△9,923	△15,861
その他	—	439
リスクの合計額		
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	963,888	1,049,321
保険リスク相当額 R_1	137,197	132,515
一般保険リスク相当額 R_5	—	—
巨大災害リスク相当額 R_6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	54,172	50,579
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	136,652	132,200
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	785,317	876,800
経営管理リスク相当額 R_4	22,266	23,841
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,070.9%	1,156.7%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。ただし、一部の項目については、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

(6) セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしております。